

バルティック膨張式救命胴衣

製品の機能、使用前点検と一年点検、膨張装置の交換方法、
スペアパーツについての大切なお知らせ

機能についてのご説明

膨張式救命胴衣には、気室(気密の袋)へ接続された自動
または手動の膨張バルブがついています。

手動式バルブの操作は、胴衣右側のトグルを下方向へぐっ
と引くだけで気室が即座に膨張し始めます。

自動膨張式救命胴衣の場合は、製品が水に浸かってから3
秒後に作動し、膨張しはじめます。自動式のを手動
で膨張させることもできますし、両方ともチューブ(補助吸

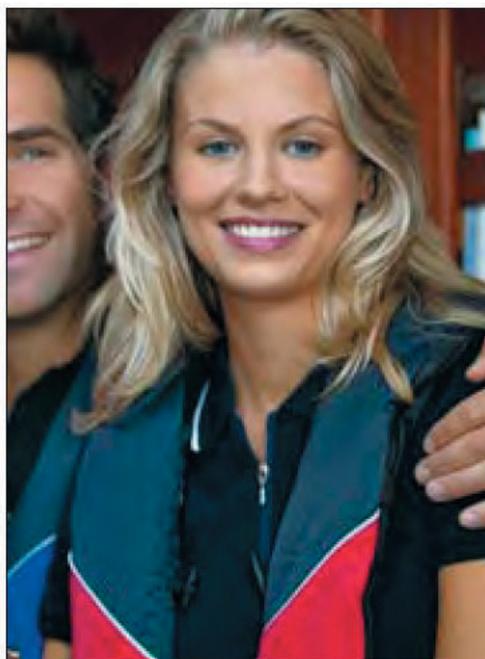
気口)へ息を吹き込むことで膨張させることもできます。

このチューブは胴衣を収縮させるときの排気口の役割を兼
ねます。

注意!ガスによる膨張を行った後は、必ず膨張装置を交換
しなければなりません。

交換に使用する交換用キットの説明書は胴衣の中に入っ
ています。

収縮している状態のバルティック膨張式救命胴衣



膨張している状態のバルティック膨張式救命胴衣



一年点検(年に1度の定期点検)

一年点検の重要性について!

膨張式救命胴衣は、膨張させたことがあるかないかに関わ
らず、点検することがとても大切です。使用前点検は次
のページの手順に従って行って下さい。一年点検をせず
に放置すると、誤動作の原因になることがあります!

一年点検は当社公認のサービスステーションにて行うこと
が理想的ですが、代わりにユーザーご自身で簡易点検を

行うこともできます。手順についてこの案内書の3ページ
を参照して下さい。公認サービスステーションについて
は、下記にお問い合わせ下さい。

ハーケンジャパン 045-784-0074

使用前の点検

膨張式救命胴衣を使用するときは必ず毎回以下の手順で点検を行って下さい。

1. CO2シリンダーを点検する

CO2シリンダーを反時計回りにまわして取り外し、穴があいていないか確認する。穴があいていなければ、CO2シリンダーを手で時計回りにまわして、しっかりと元の位置に付けなおす。

シリンダーに穴があいていれば、ガスは空なので、新しいものと交換する。



2. 安全表示クリップ(未使用であることを示す部品)とカートリッジ/ボビンを点検する

自動式の場合:

安全表示クリップが2個とも正常についているか確認する。2つの緑色の表示クリップのうち1つでも外れているか、またはCO2シリンダーに穴があいている場合は、必ず交換する。次のページの手順または交換用キットに含まれる説明書をよく読んで交換する。カートリッジ/ボビンの有効期限を確認する。5ページ参照。

手動式の場合:

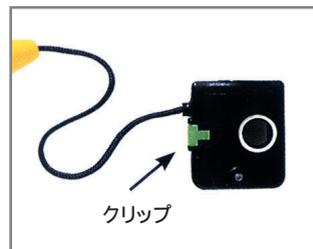
安全表示クリップを確認する。もしこれが外れていれば、CO2シリンダーはガスが空なので必ず交換する。次のページの手順または交換用キットに付属の説明書に従って交換する。



ユナイテッド・モウルダーズ製
自動バルブ



ハルキー・ロバーツ製
自動バルブ
ボビンは半透明のカップの
内側にある



ユナイテッド・モウルダーズ製
手動バルブ



ハルキー・ロバーツ製
手動バルブ

3. 引き手を点検する。

胴衣を着用した状態で、引き手がかみやすい位置にあるか確認する。



ユーザーによる一年点検

膨張式救命胴衣には、膨張させたことがあるかないかに関わらず、定期的な点検が必要です。点検をせずに放置した場合、救命胴衣が誤作動する原因となることがあります。

一年毎の簡易自己点検を行うには、以下の手順に従って下さい。

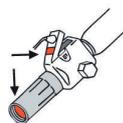
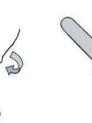
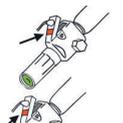
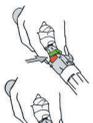
<p>1</p>	<p>2</p>	<p>3</p>
<p>4</p>	<p>5</p>	<p>6</p>
<p>7</p> <p>使用継続可</p>	<p>8</p> <p>使用中止</p> <p>使用継続可</p>	
<p>9</p> <p>142.0g</p> <p>Max +/- 2.0g</p> <p>142</p> <p>138</p> <p>138</p> <p>使用継続可</p> <p>使用中止</p>	<p>10</p> <p>ユナイテッド・モウルダーズ製</p> <p>ハルキー・ロパーツ社製</p>	
<p>11</p> <p>ユナイテッド・モウルダーズ製</p> <p>ハルキー・ロパーツ社製</p>	<p>12</p> <p>5ページにある方法でカートリッジ / ボピンの有効期限を確認する</p> <p>13</p> <p>5ページの手順に従って救命胴衣を格納しなす</p>	

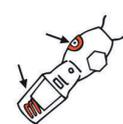
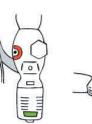
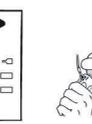
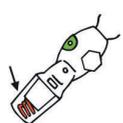
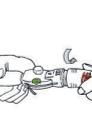
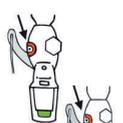
膨張装置の交換

ユナイテッド・モウルダース製か、ハルキー・ロパーツ製か？

製品の型または製造年によって、膨張装置がユナイテッド・モウルダース製か、ハルキー・ロパーツ製のどちらかになっております。これらの装置は自動式か、または手動

式です。安全表示クリップ、カートリッジ、ポピンまたはCO2カートリッジを交換するには、その製品にどちらの装置がついているかを知る必要があります。お手元の装置を下の図と見比べて確認して下さい。

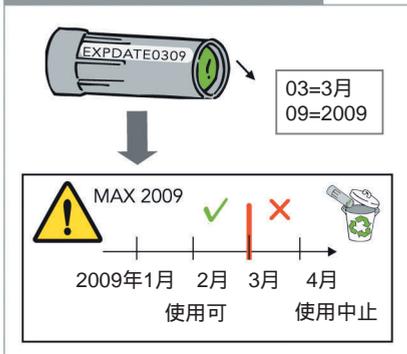
ユナイテッド・モウルダース製											
											 使用継続可
											 使用継続可
											 使用継続可

ハルキー・ロパーツ製											
											 使用継続可
											 使用継続可
											 使用継続可

注意!これは交換用キットに付属する説明書の簡略版です。

カートリッジおよびボビンの有効期限の管理と、 収縮および格納の方法

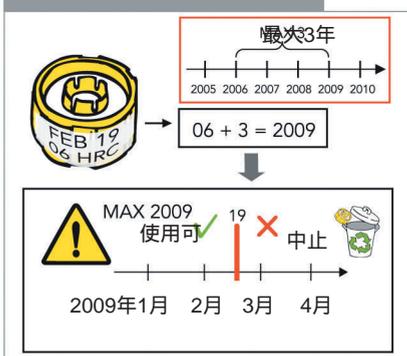
ユナイテッド・モウルダース製



ユナイテッド・モウルダース製カートリッジ

カートリッジ本体に有効期限が印刷されています。
例：0309 とあれば、2009年3月までに要交換 を意味します。

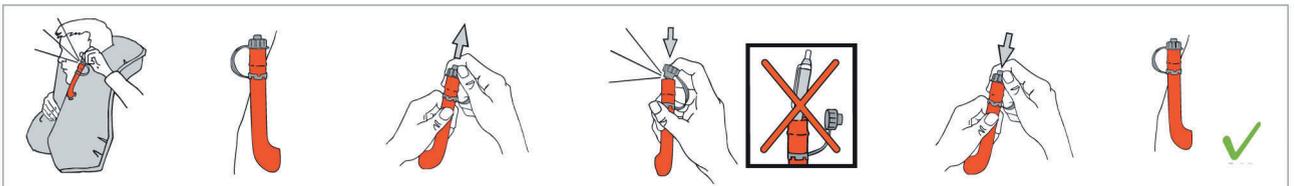
ハルキー・ロバーツ社製



ハルキー・ロバーツ製ボビン

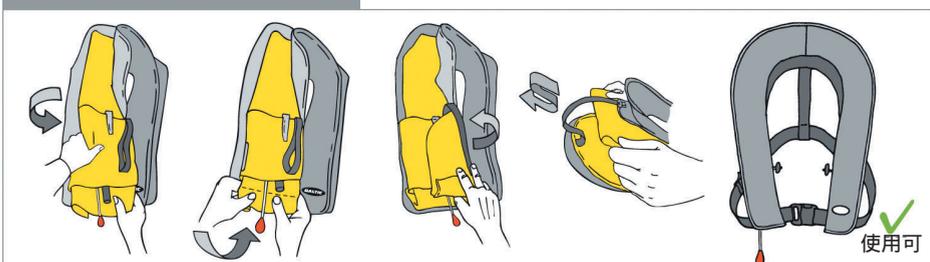
注意。このボビンの有効使用期限は4年間で、製造年月が印刷されています。日付の書式には2種類あります。例えば、0650 とあれば、2006年の50日目を意味します。もう一方の書式で、Feb 19 06 HRC とあれば、2006年2月19日を意味します。レクリエーション目的で使用する場合は、ボビンを最初に使用した日から3年目の年内に交換して下さい。作業目的で使用する場合は、ご利用のエージェントまたはサービスステーションの指示に従って下さい。

膨張した救命胴衣の収縮

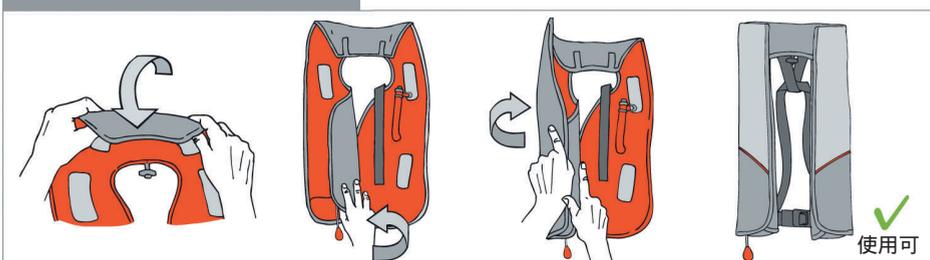


膨張した救命胴衣の収縮

ウィナー150&デルタ15



パルティック150



ジッパーで閉じるタイプの場合
スライダーを救命胴衣の左側にあたる元の位置へ戻す。
・閉じる前に、引き手とそのノブが救命胴衣カバーの後ろの開口部から外へ出ていることを確認する。

カバーを閉じるとき
ジッパーの一番端の1個めのスライド・リテナーまでスライダーを引くように注意する。

